

4・27 京大解放祭。京大生が立て看板規制に反対して 400 人が結集した。

京大で立て看板規制に怒り、 400 人集会！

撤去も粉碎中！

京大集会に 400 人が結集！

広大生の皆さん！京都大学では、学生の自由と権利を守る闘いが大高揚しています。

4 月 27 日の「5・1 タテカン規制適用阻止！ 学生処分撤回！ 改憲・戦争阻止！ 京大解放祭」には、延べ 400 人が参加し、そして立て看板規制が始まった 5 月 1 日には、学生が多数集まり看板規制を実力で跳ね返しています。



京大同学会と全学連の吉田南門前でのアピール

4・27 京大解放祭は、かつてなく学生の怒りが爆発した集会でした。

京大吉田南門前では、京大同学会（京都大学学生自治会同学会）副委員長の安田淳史敏君が京大生の処分撤回と立て看板規制撤廃を訴え集会が始まりました。学内では、集会を盛り上げるために京大学生がアツアツの豚汁とマーボー豆腐も振舞いました。ビデオカメラやプラカードを持った大学当局の監視や制動もはねのけて、学生がどんどん集まってきます。斎藤全学連委員長の訴えには、最大の 200 名の学生が足を止めました。

さらに、門の内外でも飛び入りの学生でマイクを回すりレーアピールが始まり、京大生の立て看板規制への怒りや、学生との対話を全く拒否する大学当局への怒りが次々と発せられました。

広島大学学生自治会

HP: <http://hirodai86.blog.shinobi.jp/>
MAIL: hirodai86@yahoo.co.jp
TEL: 090-7142-6570(委員長 森田寛隆)



5月1日、京大の立て看板をめぐる問題がテレビでも大注目

クライマックスは12時50分からの処分撤回の署名提出行動です。安田君の「無期停学」処分撤回を求める500筆近い署名を、学生課長・瀧本健氏に提出。しかし瀧本氏は「受けとらへん！」の一点張り。この対応に、集会に参加した京大生から徹底的に批判されます！

大学は卑劣にも大学脇に警察機動隊も呼んでいましたが、これだけの数の学生を前にまったく手出しできませんでした。

最前列で集会に参加したある1回生は「大学のやっていることが正しいか、それとも同学会（京都大学全学自治会同学会）が正しいか。それを考える力は学生の中にあると思います。それを多くの学生が考える機会を与えてくれてありがとうございます」と感想を述べてくれました。

京大から学生の自由と権利を奪還する闘いが誇り高く始まっています。

5・1 学生が規制を押し込んだ！

さらに5月1日には、京大生が京大当局によるタテカン規制適用＝実力撤去を阻止する一日行動を慣行しています！

京大当局・職員は、朝9時過ぎタテカンの自主的撤去を求める「通告書」を貼ろうとしましたが、それに対し学生側は前夜から待ち構え、職員を撃退し「通告書」を貼ることや立て看板を撤去することを実力で阻みました。そして、現在にいたるもキャンパス周辺の立て看板は撤去されるどころか、ゴールデンウィークを挟んで、今も創意工夫に富んだあらたな看板がどんどん出現しています。

学生の中に「自分も何かしたい」「京大の最も大事なものを一方的に壊しにかかる当局に一矢報いたい」という気持ちがどんどん大きくなってきています。

京大に続き大学を取り戻そう！

全国で進む「大学改革」の中で大学の軍事研究、戦争協力と一体で学生の権利が奪われようとしています。広大でもターム制や「誓約書」を通じたサークル規制の強化が行われています。広大生は京大生に続いて学生の手に取り戻そう！



5月3日付け東京新聞でも立て看板の問題を特集。

